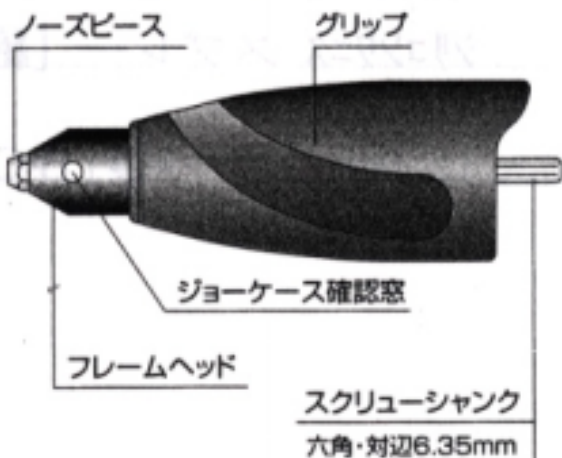


EA813A-12
(リベッター用アタッチメント)

- 全高 160mm
- グリップ径 最大55mm
- 重量 400g
- 六角シャंक 6.35mm
- 使用可能リベット 2.4,3.2,4.0,4.8mm

【各部の名称】



【仕様】

- 全 長 170mm
- グリップ部直径 \varnothing 55mm
- フレームヘッド部直径 \varnothing 26mm
- フレームヘッド部長さ 37mm
- 重 量 450g
- 六角シャंक寸法 .. 対辺6.35mm
段付までの寸法 13mm
- 推 奨 工 具
トルク80N・m以上のコードレスイン
パクトドライバー
- 切断可能リベット
 \varnothing 4.8mmまでのすべての材質



使用 方 法



使用上のご注意

事故やけがを未然に防ぐため、次に記載する警告・注意を必ず守って下さい。

- △ 警告**
- 作業時は保護めがねを着用して下さい。
 - かしめ能力以上のリベットをかしめないで下さい。

△ 注意

- 作業時はいつもきれいに保って下さい。
- 異常が認められた場合は使用しないで下さい。
- 子供を近づけないで下さい。
- 改造しないで下さい。
- 使用しない場合は、きちんと保護して下さい。
- 連続使用した直後は、金属部が高熱になっているので触れないで下さい。
- 無理な使い方や斜った使い方は避けて下さい。
- ご使用前に取扱説明書をよく読み、安全に作業して下さい。
- きちんとした服装で作業して下さい。
- 高所作業の際は、ご自身に安全ベルトをして、工具やリベットの落下にもご注意ください。

アタッチメントリベッター アットリブ

目次

- ・安全上のご注意
- ・各部の名称
- ・製品仕様
- ・製品の特徴と使用方法
- ・メンテナンス
- ・故障かな?と思ったら
- ・アタッチメントリベッター部品表

●安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、十分理解されて正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は、**重要事項**と**注意**に区分していますが、それぞれの意味は下記の通りです。

重要事項

誤った取扱いをしたときに使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意

注意

誤った取扱いをしたときに使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、及び物的損害のみが発生が想定される内容のご注意

なお、**注意**に記載した事項でも状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

重要事項

- 作業時は保護メガネを着用してください。
 - ・切断されたリベッターのシャフトが飛び出し傷害を及ぼす恐れがありますので、ノーズピースは絶対にのぞかないでください。

このたびは白アスター「アタッチメントリベッター・アットリブ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してください。

重要事項

- かしめ能力以上のリベットをかしめないでください。事故やけがの原因になります。
- 作業場の周囲の状況も考慮してください。
 - ・作業中は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。

注意

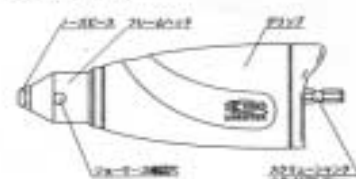
- 作業場はいつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
- 子供を近づけないでください。
 - ・作業中以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
- 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高いところ、または動物のからずに保管してください。事故の恐れがあります。
- 無理な使い方や誤った使い方は避けてください。
 - ・思わぬ事故やけがにつながる恐れがあります。
- きちんとした服装で作業してください。
 - ・だらぶの衣服やネクタイ等の装飾品は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - ・すべりやすい手袋や靴物はけがの恐れがあります。
 - ・高い壁は、梯子やヘアパーなどで覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 高所作業の際は、ご自身に安全ベルトをして、工具やリベッターの落下にもご注意ください。
 - ・事故やけがの恐れがあります。
- 本機は本来の使用目的以外で使用しないでください。
 - ・思わぬ事故やけがにつながる恐れがあります。
- 割れ、欠け、磨耗、変形等の異常が認められた場合は使用しないで下さい。
 - ・思わぬ事故やけがにつながる恐れがあります。
- 改造しないで下さい。
 - ・事故やけがの恐れがあります。

注意

- 連続使用した直後は、全周部が高熱になるので触れないでください。
 - ・やけどの恐れがあります。
- 本機の修理はお買いよめの販売店、または当社にお出しく下さい。
 - ・修理の知識や技術のない方が修理されると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

※ご使用になられる電動工具の取扱説明書もよく読み、それらの注意にも必ず安全に作業してください。

●各部の名称



●製品仕様

- ・全長 170mm
- ・グリップ径 45mm
- ・フレームヘッド径 40mm
- ・フレームヘッド長さ 37mm
- ・重量 40g
- ・六角シャフト径 対応3.2mm (取付までの寸法) 13mm

※大きさ・重量等は標準値ですので多少の変動があります。

○使用可能リベット

材質	サイズ	φ2.4	φ3.2	φ4.0	φ4.8
アルミ		○	○	○	○
鉄・鋼		○	○	○	○
ステンレス		○	○	○	○
使用するノーズピース					

・推奨工具：最大トルク80N・m以上の電気式及び充電式インパクトドライバー

- ※リベット径φ6.4のリベットはリベティングできません。
- ※ドリルドライバーの場合φ4.8のリベットが切磨できない場合があります。また、φ4.8以上のサイズのリベットをご使用の場合はLOW(低速)モードにしてください。

●製品の特徴と使用方法

<特徴>

このアタッチメントリベッター(以下本機)は市販の電気式・充電式インパクトドライバー及び電気式・充電式ドリルドライバーに取り付け、その正転・逆転を利用してリベティングする工具です。太いリベットもハンドリベッターより簡単に、楽にリベティングすることができます。

<使用方法>

- ① リベティングする締結物の厚さにあったサイズのリベットを選択してください。
- ② リベティングする母材に正しい下穴(リベット径より0.1~0.2mm大きく)を開ける。
- ③ リベットのサイズに合わせてノーズピースを交換してください。(前記「使用可能リベット」参照)
- ④ インパクトドライバーのチャックにスクリューシャンクを取り付け、抜けないか確認してください。(ドリルドライバーの場合:チャックにスクリューシャンクをしっかりと取り付けてください。)
- ⑤ ジョーグース確認穴でジョーグースが見えているか確認してください。もし見えない場合はインパクトドライバーを逆転で動作させ、ジョーグースが見えることを確認してください。
- ⑥ リベットを本機にセットし、締結物の下穴にリベットを挿入してください。

- ⑦ 本機のグリップをしっかりと握り、締結物に軽く押し付けるようにしてインパクトドライバー(ドリルドライバー)を正転で動作させてください。

- ⑧ リベティング完了後、インパクトドライバー(ドリルドライバー)を下に向けて、逆転で動作させてシャフトを抽出してください。
【重要】シャフトが確実に抽出された後、次のリベティングに移ってください。
【重要】絶対にノーズピースをのぞかないでください。

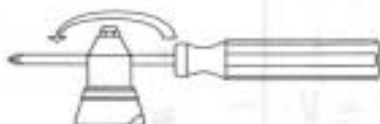
注意 抗張力の高いリベット(ステンレスのφ4.8など)をリベティングする場合、反動が大きいため手首などのけがにご注意ください。

●メンテナンス

リベッティングを長時間おこなうと、シャフトの切粉やゴミがジョー裏りに溜まり、トラブルの原因となりますので、定期的に手入れを行なってください。

<ジョーケースユニットの取り出し方>

- ① シャングを正転させ、ジョーケースを一着下まで下げます。
- ② フレームヘッドのジョーケース確認穴に棒状物（プラスドライバーなど）を差し込み、左回りに回して緩めます。



- ③ フレームヘッドを外し、シャングを逆転させジョーケースを前に出します。



- ④ ジョーケースユニットを抜き取ります。

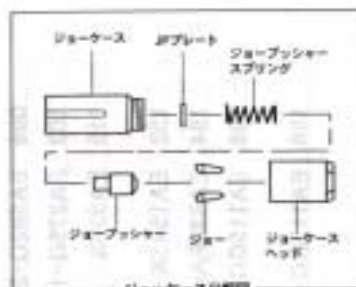
<組み付け方法>

取り出し方と逆の手順で組み付けます。フレームにジョーケースユニットを入れる際、ジョーケースの溝とフレーム内部の回り止めピンを合わせてください。

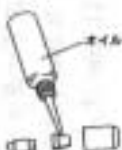
【注意】 シャング側（下側）からジョーケースを抜く事は出来ません。

<ジョー周り清掃方法>

- ① ジョーケースとジョーケースヘッドをスパナやモンキーレンチを使い分解して、内部の部品を取り出します。（分解図参照）
- ② 取り出した部品を掃除します。
- ③ 分解の逆の手順でジョーケースユニットを組み立てます。ジョーケースヘッドはしっかりと締付けてください。



【重要】 ジョー内部には潤滑オイルを塗ってください。



<ジョーケース・ネジ部への注油>

ジョーケース下部のネジ部分の潤滑が悪くなると一度の充電でリベッティングできる本数が減ります。定期的にネジ部へ注油してください。



<お手入れ、保管方法>

- やわらかい布でふいてください
シンナー、ベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。変形・変色の原因となります。
- 保管は適切な場所で
ほこりや湿気の少ない、風通しの良い、落下の恐れのない安定した場所で保管してください。

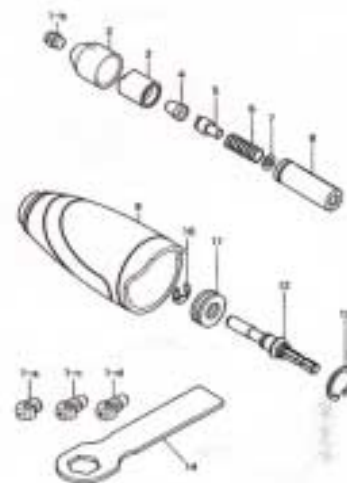
●故障かな？と思ったら

故障とお考えの前以下項目のチェックを行なってください。すべてチェックしてもあてはまらない場合は当社にお問い合わせ。または修理を依頼してください。

お問い合わせ。修理依頼の際は以下の項目を確認していただき、使用状況、症状等をお知らせください。連絡していただきますと、修理上がり納期を短縮することにもなりますのでよろしくお願いいたします。

症状	原因	処置
リベットが入らない、リベッティング後シャフトが抜けにくい。	ノーズピースのサイズ間違い、 ノーズピースまたはフレームヘッドのゆるみ、 棒シャフトの挿入忘れ。	リベットサイズにあった正しいノーズピースに交換してください。 スパナ等で完全に締め付けてください。 先端を下に向けながらドライバーを回転させてシャフトを挿入してください。
リベッティング完了までのスイッチ操作回数が増える。	リベット長さが使用厚手に達していない、 ジョーが磨耗している。	板厚に合った適正なリベットをご使用ください。 ジョーを交換してください。
充電してもリベット本数が少ない。	スクリューシャングの潤滑不足、 （充電式工具をご使用の場合） 充電式工具の電池パックの寿命。	ジョーとジョーケースヘッドの内側の接触面をしてジョー内部に潤滑油をつけてください。 ジョーケース下部のネジ部分に潤滑油をつけてください。 充電式工具の取扱い説明書に従ってください。

●アタッチメントリベッター部品表



番号	部品コード	品名
1-a	10027	ノーズピース2.4
1-b	10028	ノーズピース3.3
1-c	10029	ノーズピース4.0
1-d	10030	ノーズピース4.8
2	43990	フレームヘッド6H
3	43972	ジョーケースヘッド6H
4	10117	ジョー中
5	43985	ジョーブッシュャー6H
6	43962	ジョーブッシュャースプリング6H
7	43963	JPプレート
8	43964	ジョーケース6H
9	43971	グリップユニット(フレーム含む)
10	10125	C型止め輪
11	43968	ベアリング
12	43967	スクリューシャング1/4
13	25654	C型止め輪
14	14031	スパナ

部品が改良された場合、旧部品の在庫は5年間となっておりますのでご了承ください。